



第3次みやぎ21健康プラン関連事業

令和7年度の主な健康推進事業について



分野横断（スマートみやぎ健民会議、みやぎ健康月間）

みやぎ健康月間（11月）による健康づくりの取組

①みやぎ食育と健康づくりフェスタ（R7.11.4）

- ・健康づくり優良団体表彰
- ・みやぎベジプラスメニュー商品化発表会
- ・健康づくりセミナー（栄養、運動、睡眠、女性の健康）
- ・スマートみやぎ健民会議応援企業によるブース
- ・スマートみやぎ健民会議10周年記念パネル展示
【参加者数：365名】

②スマートみやぎ健民会議登録企業の拡大

- ・一般会員、優良会員【会員：1124、優良会員：33】
- ・応援企業【57社】
- ・みやぎヘルスサテライトステーション【158施設】
(R7.12末現在)

関係団体、企業、市町村とともに健康づくりの取組をホームページで共有し、健康づくりへの機運醸成を図る。



みやぎ食育と健康づくりフェスタ



令和7年度 健康づくり 取組募集



✓11月は「みやぎ健康月間」です

事業所等で恒例の取り組み、新しく始めた取り組み、いちおしの健康づくり事業を共有しましょう！
※掲載いただいた取組は県ホームページで紹介します。

- 募集内容/期間
- ①11月に実施予定の取組：9月30日（火）まで
- ②11月に実施した取組：12月19日（金）まで

取組内容 栄養・食生活、身体活動・運動、たばこ、歯科、心の健康、がん・循環器病に関すること

送付先/取組例等
詳細はこちらから御確認ください！
<https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/kensui/miyagi-kenkougekkan.html#torikumu>

宮城県保健福祉部健康推進課健康推進第二班 TEL：022-211-2624 MAIL：kensui-k2@pref.miyagi.lg.jp

健康的で持続可能な食環境づくりの推進

- ・自然に健康になれる食環境づくりの体制構築に向け、産学官関係者を対象とした情報交換会及び研修会を実施
- ・県内大学及び企業と連携した「みやぎベジプラスメニュー」の販売
【4企業、6大学参加、県内105店舗で販売】
- ・各保健所管内における社員食堂等でのベジプラスメニューの販売及びベジプラス100&塩ecoの普及啓発
- ・WEB広告、テレビ番組等とタイアップしたベジプラス100&塩ecoの普及啓発



みやぎベジプラスメニュー販売会



ベジプラス100協力店・施設のマッピング



スーパーでのベジチェック®の設置

栄養・食生活に関する正しい情報の発信

- ・望ましい食生活（朝食摂取、食事の適量、バランスのとれた食事、適正飲酒）に関する啓発資料の作成
- ・食生活改善推進員等と連携した地域での啓発活動
- ・みやぎの食育通信やラジオ番組による栄養・食生活に関する正しい知識の発信



朝食摂取に関するYoutubeでの啓発



みやぎの食育通信による情報発信

身体活動や歩数増加の機会の増加

- ① デジタル身分証アプリ（ポケットサイン）
ミニアプリ「みやぎ健康ウォーク」の運用
【登録者数：72,830人（R8.2.19現在）】

春の歩数アップキャンペーン（5月～6月）

- ・ 目標歩数8,000歩以上の人に抽選で「みやぎポイント」をプレゼント

- ② 歩数アップチャレンジ2025

- ・ 10月～11月の2か月間の平均歩数を競うイベントを実施
 - ・ 目標8,000歩を達成したチームや達成者に賞品（応援企業の協賛品等）をプレゼント
- 【事業所部門：158事業所、1553チーム（4,659人）】
【個人部門：327人+アプリ利用者47,194人】

PHR（パーソナルヘルスレコード）の活用促進

- ③ 健康増進アプリ「kencom」の運用

- ・ 登録者獲得に向け、各広報誌への掲載、市町村の健診や保健指導時又は健康イベント等でチラシの配布や登録会を実施
- ・ 健康づくりにつながるスポットを登録したデジタルマップ（公園、スポーツ施設等）を実装
- ・ デジタルギフトが当たる登録キャンペーンを実施
【登録者数：2,570人（R8.2.17現在）】



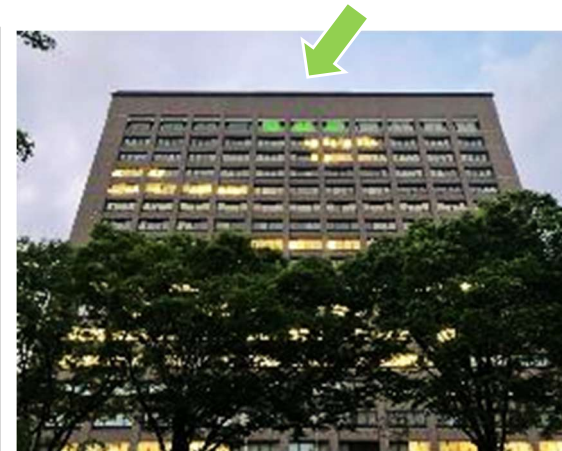
賞品：スマートみやぎ健民会議応援企業の協賛品等



受動喫煙及び喫煙の健康影響に関する周知・広報

①喫煙の健康影響に関する啓発

- ・イエローグリーンライトアップ (R7.5.30)
- ・世界禁煙デー及び禁煙週間パネル展 (R7.5.31~R7.6.6)
- ・啓発動画「受動喫煙をご存知ですか？」を作成 (学校向けの出前講座での活用及び県HPでの公開を予定)



令和7年度イエローグリーンキャンペーン (宮城県庁)

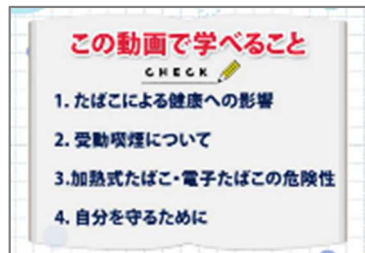
②受動喫煙が生じない環境づくり

受動喫煙防止宣言施設登録制度
【登録数：1,626施設 (R8.2.1現在)】



③禁煙支援に係る情報発信

- ・県HPを活用し禁煙支援に関する情報を発信
- ・モデル市町村への禁煙支援のコンサルテーションを通じ、特定健診の場での禁煙支援を実施



動画のイメージ



令和7年度喫煙習慣 パネル展 (宮城県図書館)

職域保健との連携による健康な職場環境づくり

①健康な職場環境づくりを考えるセミナー

宮城労働基準協会と共催により、「健康経営の実践に向けた『睡眠・休養』の確保」をテーマに企業や保険者を対象にしたセミナーを開催。

(R7.9.1)

【参加者：126名（内訳：会場参加31名、オンデマンド参加95名）】



②みやぎ食育と健康づくりフェスタにおける睡眠ミニセミナー

健康づくりセミナーのプログラムの一つとして、応援企業による睡眠ミニセミナーを実施。(R7.11.4) (再掲)



休養や睡眠に関する情報発信

③みやぎヘルスサテライトステーションを通じた情報発信

みやぎヘルスサテライトステーション158施設に、睡眠に関するパンフレットを配架。(158施設)



乳幼児期及び少年期の歯科口腔保健対策の重点化

① 妊娠期における歯科保健対策事業

妊産婦等向けの啓発リーフレットを改定し、市町村や産科医院を通じて配布（約11,000部）

② 宮城県歯科保健大会

宮城県歯科保健大会において、表彰及び特別講演（「気づいていますか？お子さんの“口のクセ”が将来に与える影響」東北大学大学院歯学研究科小児発達歯科学分野教授 齋藤 幹 氏）を実施。

③ 少年期・青年期の歯周病予防啓発事業

高校生を対象（5校936名）に、歯間清掃用具等の体験及び歯科健診時の動画視聴等を通じた普及啓発を実施。



歯周病予防対策の強化

① 働き盛り世代、職域に対する歯と口腔の健康づくり普及啓発事業

全国健康保険協会宮城支部と連携し、歯科出前講座を実施。

【県内8事業所・115名参加（R8.2月末現在）】

② 口腔機能維持向上事業

オーラルフレイル等の口腔機能に関する知識の普及啓発のため、チラシを作成（約10,000枚）し市町村を通じて配布。

③ 特定健診歯科口腔保健指導導入事業

市町村（多賀城市、名取市、大崎市、山元町）と連携して、特定健診の集団健診の場を活用した歯科保健指導（歯科医師による口腔内チェック・歯科衛生士による指導等）を行った。（609名）



小中高校におけるがん教育への外部講師派遣

県教育庁、仙台市教育委員会と連携し、がん診療連携拠点病院の協力のもと医師や看護師を外部講師として、学校に派遣し「がん教育」の授業を行った。（R6年度から事業開始）

種別	実施数 (R7)
小学校	6
中学校	7
高等学校	7
合計	20



小学校での「がん教育」の授業

がん教育の出前講座（企業・団体向け、大学・専門学校等）

働く世代を対象に企業・団体に保健師（宮城県対がん協会委託）を派遣し「がん教育」での出前講座を行った。また、若年女性向けとして、県内大学・専門学校に、子宮頸がん予防に関する講義を行った。

種別	実施数 (R7)
企業・団体	5
大学・専門学校	8
合計	13



「がん教育」の出前講座（企業）

循環器疾患

循環器病患者・家族等の相談支援窓口の設置

循環器病の医療やリハビリテーションと介護・福祉・就労・障害に関する相談支援（東北大学病院内にR4年度から設置）



相談窓口（東北大学病院）

リーフレット等の普及啓発資材の開発

循環器予防リーフレット作成、県内医療機関等に配布



リーフレット

県民公開講座（地域住民を対象とした情報提供）

場所	参加人数	内容・講師等（講師は東北大学病院の職員が対応）
利府町（6/14）	73人	脳卒中テーマ（講師：医師、理学療法士、管理栄養士、薬剤師）利府町共催
登米市（9/2）	86人	心臓病テーマ（講師：医師、薬剤師、管理栄養士）登米市共催
石巻市（11/21）	429人	脳卒中テーマ（講師：医師、管理栄養士）石巻市・東松島市・女川町共催
仙台市（2/14）	110人	循環器病全般（講師：医師、理学療法士）全県民対象



県民公開講座

特定健診等の重要性の県民への普及啓発

普及啓発ポスター及びWebバナー広告を作成

宮城県特定健診・特定保健指導従事者育成研修会

基礎編

R7年6月23日～

R7年7月31日

実践編

R7年8月5日

事業企画・評価編

R7年11月10日



Webバナー広告



県民向けポスター



従事者育成研修会

糖尿病

糖尿病の重症化予防や管理に関する普及啓発

・県と宮城県国民健康保険団体連合会との共催により、糖尿病性腎症重症化予防研修会を開催。（R8.2.12）

【参加者：45人（市町村・保険者の担当者）】

講演「糖尿病性腎症重症化予防における行政と医療機関の連携について」

情報提供「市町村におけるFBR（フィードバックレポート）の利用について」

糖尿病性腎症重症化予防の取組状況調査

- ・県の施策に反映するため、市町村及び後期高齢者医療広域連合の取組状況を把握。
- ・結果は、宮城県糖尿病対策推進会議で情報共有。



糖尿病性腎症重症化予防研修会

COPD（たばこ分野の再掲）

喫煙によるCOPDの健康影響に関する知識の普及

①世界禁煙デー・禁煙週間における普及啓発

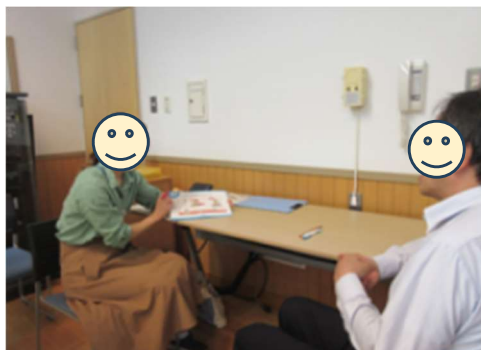
- ・イエローグリーンライトアップ
(R7.5.30)
- ・世界禁煙デー及び禁煙週間パネル展
(R7.5.31~R7.6.6)
- ・啓発動画「受動喫煙をご存知ですか？」
を作成
(学校向けの出前講座での活用及び
県HPでの公開を予定)



令和7年度イエローグリーンキャンペーン（宮城県庁）

健診等における早期発見の取組・禁煙支援に係る情報発信

- ・モデル市町村への禁煙支援のコンサルテーションを通じ、
特定健診の場での禁煙支援を実施。



令和7年度禁煙週間 パネル展（宮城県図書館）

ライフコースアプローチ【子ども】

子どもの健康なからだづくり推進事業（保健所）

○ 子どもの健康なからだづくりのための体格推移調査（大崎保健所）

- 管内の肥満傾向児の状況及び推移を把握し、適正体重維持に関する取組推進の資料作成や、関係機関への結果の普及啓発を行う。

○ 関係者向け研修会（仙南、石巻、気仙沼保健所）

- 教育事務所と連携し、養護教諭、保育所職員、市町村母子保健担当者等を対象として、子どもの望ましい生活習慣定着に向けた研修会を実施。

○ 適正体重、野菜摂取や運動習慣に関するチャレンジイベント（塩釜、大崎、気仙沼保健所）

- 管内の市町村、幼稚園・保育施設等と連携し、子どもとその親を対象とし、望ましい生活習慣定着の契機となるよう、一定期間のチャレンジを実施するもの。



子どもの肥満の基礎知識

○小児肥満の多くは、成人の肥満と同じく、食べ過ぎ、運動不足等の生活習慣によるものです。
○詳細に脂肪が蓄積するなど、身体に影響を及ぼします。
○小児肥満の40%、思春期の肥満の70～80%が成人肥満に移行します。

Point! 小児期のうちに好転する
肥満にならないための予防に取組む

子どもの健康なからだづくりのためのポイント

体重を定期的に計る ○毎日（定規的）体重を計って記録する。 ○体重増減をみながら、生活を振り返る。 <small>※計る時間、身体測定は1分、1日</small>	生活リズムを整える ○早起き、遅く寝る。 ○お風呂や代読のラッパを習慣化する。 ○睡眠をしっかり取る。
食事とおやつの方を変える ○おやつ、よみかきを食べる。 ○いつも飲む飲み物は、お茶か水。 ○おやつは1日2回0kcalまで。 <small>※おやつ0kcalは、お茶か水かおやつ</small>	スクリーンタイムを減らし身体を動かす ○テレビ、ゲームは1日2時間（幼児は1時間）まで。 ○留守下や運動、外遊びで身体を動かす。 ○生活活動も身体活動は、1日60分以上を目標に。

子どもの健康なからだづくりには、地域全体で取組みましょう

情報：宮城県大崎保健所（12229-87-8010）

7月のチャレンジカード

※チャレンジ 1～31日

＜チャレンジカードの使い方＞
 ※体重を計ったら、○の所に体重を書きましょう。
 ※おやつ時間、生活リズムを整える、スクリーンタイムを減らす、身体を動かす。
 ※7月が終わったら、クラスの先生へ提出してください！

※お父さん、及び一緒にチャレンジしている家族の予定日数を記入し、提出してください

親子の予定日数	お父さんの予定日数	お母さんの予定日数	お兄さんの予定日数	お姉さんの予定日数
日	日	日	日	日

8月のチャレンジカード

※チャレンジ 32～62日

＜チャレンジカードの使い方＞
 ※体重を計ったら、○の所に体重を書きましょう。
 ※おやつ時間、生活リズムを整える、スクリーンタイムを減らす、身体を動かす。
 ※8月が終わったら、クラスの先生へ提出してください！

※お父さん、及び一緒にチャレンジしている家族の予定日数を記入し、提出してください

親子の予定日数	お父さんの予定日数	お母さんの予定日数	お兄さんの予定日数	お姉さんの予定日数
日	日	日	日	日

ライフコースアプローチ【女性】

女性の健康セミナー

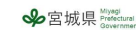
- みやぎ食育と健康づくりフェスタ (R7.11.4) 【再掲】
応援企業による「女性の健康」をテーマにしたセミナーを開催。



「女性の健康週間」における情報発信

- ① みやぎヘルスサテライトステーションを通じた情報発信
・女性の健康に関するパンフレットを配架

- ② ホームページへの掲載
・Webセミナー、ウィメンズヘルスケアサービスの情報を掲載
・応援企業や厚生労働省の関連リンクを掲載



掲載日：2024年3月2日

女性の健康づくり

女性の健康は、女性ホルモンの変化に伴い、人生の各段階において心身の状況が変化するという特性を踏まえ、ライフステージ毎の健康課題に対応することが大切です。

子ども（小児期・思春期）から高齢の方まで、食事や運動、セルフチェックなど、正しい情報を身につけながら自分のからだや健康のことを考えてみませんか？

女性の健康週間（3月1日～3月8日）

厚生労働省では、毎年3月1日から8日までを「女性の健康週間」と定め、国・地方公共団体、関係団体等、社会全体が一体となって、女性の健康に関する情報発信や行事等を展開することとしています。

PDF 女性の健康週間実施要綱（PDF：483KB）（別ウィンドウで開きます）

女性の健康に関する情報

宮城県

PDF 3月7日（土曜日）Web開催「知っておきたい、摂食障害に関する女性の健康課題」（PDF：724KB）（別ウィンドウで開きます）

・ウィメンズヘルスケアサービス「ルナルナ」プレミアムユースの無償提供について（別ウィンドウで開きます）

厚生労働省

・女性の健康づくり（外部サイトへリンク）（別ウィンドウで開きます）

・健康日本21アクション支援システム～健康づくりサポートネット～（外部サイトへリンク）（別ウィンドウで開きます）

・女性の健康推進室ヘルスケアラボ（外部サイトへリンク）（別ウィンドウで開きます）

・働く女性の心よからの応援サイト（外部サイトへリンク）（別ウィンドウで開きます）

スマートみやぎ健康会議応援企業

・大塚製薬「女性の健康推進プロジェクト」サイト（外部サイトへリンク）（別ウィンドウで開きます）

第3次みやぎ21健康プラン関連事業の令和6年度実績及び令和7年度実施状況について

資料3-2

No.	取組分野	施策の方向	ライフコースアプローチ			事業名	事業概要	令和6年度事業の実績	令和7年度事業の実施状況(R7.12未現在)	担当課
			子ども	高齢者	女性					
1	分野横断		○	○	○	みやぎ21健康プラン推進事業	<p>県民の健康寿命の延伸を図るため、「第3次みやぎ21健康プラン(以下、プラン。)(計画期間:R6~R17年度)の進行管理及び効果的かつ継続的な推進を図る。また、多様な主体との連携・協働体制の構築のため、プランの普及を行う。</p>	<p>1 みやぎ21健康プラン推進協議会の開催 1回(R7.3.24) 2 みやぎ21健康プラン有識者ワーキングの開催 1回(R7.1.22) 3 第3次みやぎ21健康プラン普及事業 ・広報紙、研修等における周知(県政だより1回、関係団体誌1回、研修会・会議等4回) ・プラン冊子の印刷及び配布 ・みやぎ健康月間(11月)における取組の収集とホームページでの情報共有 取組紹介:企業・団体13団体、ヘルサテ8施設、行政8市町村・5保健所</p>	<p>1 みやぎ21健康プラン推進協議会の開催 1回(R8.3.27) 2 みやぎ21健康プラン有識者ワーキングの開催 1回(R7.7.30) 3 第3次みやぎ21健康プラン普及事業 ・概要版の作成 ・研修会・出前講座等での周知(関係団体研修会1回、出前講座3回) ・みやぎ健康月間(11月)における取組の収集とホームページでの情報共有 取組紹介:企業・団体17団体、ヘルサテ13施設、行政17市町村・5保健所</p>	健康推進課
2	分野横断		○	○	○	みやぎ21健康プラン推進事業	<p>みやぎ21健康プランを推進するために、健康情報の発信や普及啓発を行う。</p>	<p>1 健康づくりに関する普及啓発 ・地元新聞、地元ラジオ、ケーブルテレビと連携した情報発信 ・出前講座 ・関係団体との連携による周知等 2 市町村健康増進計画策定・推進への支援(会議への出席、課題分析、取組への協力等) 3 健康づくり教材貸出</p>	<p>1 健康づくりに関する普及啓発 ・地元新聞、地元ラジオ、ケーブルテレビと連携した情報発信 ・出前講座 ・関係団体との連携による周知等 2 市町村健康増進計画策定・推進への支援(会議への出席、課題分析、取組への協力等) 3 健康づくり教材貸出</p>	保健所
3	分野横断		○	○	○	スマートみやぎプロジェクト	<p>県民の健康づくりを推進するため、スマートみやぎ健民会議(県民運動)を核とし、市町村や民間企業等との協働により、全ライフステージへの切れ目のない支援体制を構築する。</p>	<p>1 スマートみやぎ県民会議(県民運動)の周知・広報・参加団体拡大 〔登録状況〕一般会員:1022団体、優良会員:28団体、応援企業:53団体 ・令和6年度みやぎ食育と健康づくりのフェスタの開催 内容:健康づくり優良団体表彰、健康づくりセミナー、応援企業出展等 参加:186人 ・令和6年度スマートみやぎ健民会議代表者会議の開催(R6.11.14) 2 みやぎヘルサテライトステーションを活用した健康づくりの啓発普及 〔登録状況〕157施設 3 子どもの健康なからだづくり推進事業における市町村、幼稚園、保育所、学校と連携事業の実施(各保健所)</p>	<p>1 スマートみやぎ県民会議(県民運動)の周知・広報・参加団体拡大 〔登録状況〕一般会員:1094団体、優良会員:32団体、応援企業:58団体 ・令和7年度みやぎ食育と健康づくりのフェスタの開催(R7.11.4) 内容:健康づくり優良団体表彰、健康づくりセミナー(栄養、運動、女性の健康)、応援企業ブース出展等 参加:365人 ・スマートみやぎ健民会議10周年パネル作成・展示(R7.11.4) 2 みやぎヘルサテライトステーションを活用した健康づくりの啓発普及 〔登録状況〕158施設(R7.12.31現在) ・睡眠、女性の健康づくり等に関するパンフレットの配架 3 子どもの健康なからだづくり推進事業における市町村、幼稚園、保育所、学校と連携事業の実施(各保健所)</p>	健康推進課、保健所
4	分野横断		○	○	○	メタボリックシンドローム対策戦略事業	<p>本県の健康課題であるメタボリックシンドローム対策として、各保健所において地域特性を踏まえ、健康づくりを実践しやすい環境整備などの取組を推進する。 また、保健指導従事者の質の向上を目的に特定健診・保健指導に係る研修会を開催する。</p>	<p>1 企画・評価会議の開催(各保健所) ・各圏域で市町村、教育機関、医療保険者、職域、関係団体等と、地域の健康課題を共有し、取組の内容、評価等の検討を行う。 2 地域課題を踏まえたメタボリックシンドローム予防啓発事業の実施(各保健所) ・各圏域で企業や職域保健関係機関と連携し、健康づくりを実践しやすい環境づくりを推進する。 3 特定健診・特定保健指導従事者育成研修会の開催 ・初任者編(R6.11.18~12.13.108人) ・経験者編(R7.2.14.39人)</p>	<p>1 企画・評価会議の開催(各保健所) ・各圏域で市町村、教育機関、医療保険者、職域、関係団体等と、地域の健康課題を共有し、取組の内容、評価等の検討を行う。 2 地域課題を踏まえたメタボリックシンドローム予防啓発事業の実施(各保健所) ・各圏域で企業や職域保健関係機関と連携し、健康づくりを実践しやすい環境づくりを推進する。 3 特定健診・特定保健指導従事者育成研修会の開催 ・基礎編(R7.6.23~7.31.106人) ・実践編(R7.8.5.73人) ・企画・評価編(R7.11.10.40人)</p>	健康推進課、保健所
5	分野横断					地域・大学連携による健康づくり対策促進事業	<p>メタボリックシンドローム該当者・予備群の割合の減少や生活習慣病予防対策を大学の最新の知見による健康課題の分析結果を踏まえ、健康施策立案に係る人材育成を進める。</p>	<p>1 県民の健康課題の評価・分析事業 ・NDBオープンデータをを用いた分析 2 みやぎヘルスリーダー養成講座(R7.3.19) 講演「住民の健康を支える環境づくり」 事例発表「わかまちの健康づくり・まちづくり」 「健康で働き続けられる職場づくりを目指して」</p>	<p>1 県民の健康課題の評価・分析事業 ・NDBオープンデータ分析を踏まえ、健康調査データを用いた分析 2 みやぎヘルスリーダー養成講座(R8.3.17) 講演「分析事業からみえた、宮城県健康課題と対策のポイント(仮)」 講演「働く人の生活習慣病予防～産業保健の視点から～(仮)」</p>	健康推進課
6	分野横断				○	地域包括ケア総合推進・支援事業	<p>地域包括ケアシステムの深化・推進に向けて、市町村が地域住民や専門職等と連携し、地域の多様な資源を活用しながら効果的・効率的な地域支援事業を実施 することができるよう、広域的な観点から市町村支援を実施するもの。</p>	<p>1 総括的事業 ・宮城県介護予防に関する事業評価・市町村支援委員会 1回(R7.1.29) 2 自立支援・重度化防止等に向けた取組支援 ・みやぎ健康支援アドバイザー派遣による市町村支援(16市町村計49回) ・フレイル対策に関する市町村職員等の人材育成(計2回受講者216人) 3 一般県民への普及啓発 ・みやぎフレイル予防普及啓発事業(R6.8~R7.3) ・宗さんと！フレイル予防フェスタin多賀城(R6.12.7)来場者508人</p>	<p>1 総括的事業 ・宮城県地域包括ケア会議 1回(R7.8.20) ・宮城県介護予防に関する事業評価・市町村支援委員会 1回(R7.11.10) 2 アドバイザー派遣、先行自治体視察支援 ・介護予防・日常生活支援事業 7回、包括的支援事業 91回 3 一般県民への普及啓発 ・宗さんと！フレイル予防フェスタin名取(R7.11.15) ・マスメディア・ソーシャルメディアを活用した情報発信 ・フレイル予防普及啓発のためのショート動画作成</p>	長寿社会政策課
7	(1)栄養・食生活	①健康的で持続可能な食環境づくりの推進	○	○	○	みやぎの食環境づくり推進事業	<p>産学官の連携・協働による健康的で持続可能な食環境づくりを推進するための体制づくりと野菜たっぷり・塩分控えめの食事を手にとりやすい食環境整備に向けた情報発信、商品開発等を行う。</p>	<p>1 みやぎの食環境づくりプロジェクト (1)企業・大学・行政機関等との情報交換会交換会の開催(R7.3.18) (2)市町村栄養対策担当者会議の開催(R6.8.8) 2 ベジプラス100&塩eco推進事業(産学官連携) (1)みやぎベジプラスメニューの商品化(11品、4企業、7大学参加、県内123店舗販売) (2)ベジプラスに関する普及啓発 ・スーパーでの啓発コーナー設置(17箇所) ・動画配信(視聴回数117,062回・表示回数341,326回) ・ホームページでの情報発信 (3)地域でもベジプラス(各保健所)</p>	<p>1 みやぎの食環境づくりプロジェクト (1)研修会及び情報交換会の開催(R8.3.2) (2)市町村栄養対策担当者会議の開催(R7.8.5) 2 ベジプラス100&塩eco推進事業(産学官連携) (1)みやぎベジプラスメニューの商品化(8品、4企業、6大学参加、県内105店舗) (2)ベジプラスに関する普及啓発 ・スーパーでの啓発コーナー設置(10箇所) ・動画配信 ・ホームページ及びSNSでの情報発信 (3)地域でもベジプラス(各保健所)</p>	健康推進課、保健所
8	(1)栄養・食生活	①健康的で持続可能な食環境づくりの推進	○			基本的な生活習慣定着促進事業	<p>未就学児や児童生徒の基本的な生活習慣の定着促進を図るため、リーフレットの配布や「ルルブルエコチャレンジ」の実施等による普及・啓発活動を展開する。</p>	<p>1 ルルブル・エコチャレンジ事業の実施(参加者22,821人) 2 ルルブル・ポストカードコンテストの実施(入賞作品10点) 3 みやぎっ子ルルブル推進会議の会員企業・団体数(R6.12.26時点:342団体) 4 基本的な生活習慣定着パンフレットの作成・配布 5 子育て世代を対象とした各種広報媒体(Instagram・フリーペーパー) 6 子育て応援団すこやか2024への参加 7 ルルブルフォーラムの開催</p>	<p>1 ルルブル・エコチャレンジ事業の実施(参加者24,252人) 2 基本的な生活習慣定着パンフレットの作成・配布 3 子育て応援団すこやか2025への参加 4 ルルブルフェスティバル開催予定</p>	義務教育課

No.	取組分野	施策の方向	ライフコースアプローチ			事業名	事業概要	令和6年度事業の実績	令和7年度事業の実施状況(R7.12末現在)	担当課
			子ども	高齢者	女性					
9	(1)栄養・食生活	②栄養・食生活に関する正しい情報の共有	○	○	○	1 みやぎの食育推進戦略事業 2 食生活改善普及事業 3 地域栄養管理対策事業 (食品の適正表示、栄養成分表示活用)	1 「第4期宮城県食育推進プラン」に基づき、行政、家庭、学校、保育所及び地域が連携し、県民一人一人が多彩で豊かな宮城の食を通し、心身ともに健全で豊かな生活を送ることを目指す。 2 県民の適切な食習慣・食行動の実践・定着を目指すことを目的に食生活改善のための普及啓発を行う。 3 食品表示法及び健康増進法に基づく、栄養成分表示及び健康の保持増進効果に関する誇大表示の防止等に係る食品の適正表示指導を行う。また、消費者に対する栄養成分表示等の適切な活用について普及啓発を行い、県民の健康づくりに寄与する。	1 食育等に関するイベント等での啓発 ・みやぎ食育と健康づくりフェスタ実施 1回(R6.11.14) ・子育て関係イベント出展 2回 ・フレイル予防イベント出展1回 2 子ども向けインタラクティブ動画の制作及びイベントでの普及 3 食育・栄養に関する普及啓発 ・食育通信・年2回 ・メディアと連携した啓発(ハンドブック全小5生へ配布、ラジオ啓発・月1回) ・食生活改善推進員によるフレイル予防に係る普及啓発(延3,127人) ・みやぎ食育コーディネーターによる地域での食育活動(延4,3,018人) ・栄養成分表示等の活用に係る県民への啓発(延1,266人) 4 地域の食育推進事業(各保健福祉事務所)	1 食育等に関するイベント等での啓発 ・みやぎ食育と健康づくりフェスタ実施(R7.11.4)(再掲) ・子育て関係イベント、フレイル予防イベント出展 2回 2 子ども向けインタラクティブ動画の操作性向上のための改修及びイベントでの普及 3 食育・栄養に関する普及啓発 ・食育通信・年2回 ・メディアと連携した啓発(ハンドブック全小5生へ配布、ラジオ啓発・月1回) ・食生活改善推進員による各地域での望ましい食習慣(朝食摂取、飲酒、食事のバランス、適正体重の維持)に関する啓発 ・みやぎ食育コーディネーターによる地域での食育活動 ・栄養成分表示等の活用に係る県民への啓発 4 地域の食育推進事業(各保健福祉事務所)	健康推進課、保健所
10	(1)栄養・食生活	③効果的な栄養・食生活の実態把握の実施と情報共有に関する人材育成	○	○	○	1 みやぎの食育推進戦略事業 2 みやぎのデータヘルス推進事業 3 栄養士研修会	1 県民の食育・栄養に関する実態及び課題を把握し、その分析結果等を食育施策等に活用するための調査を実施する。また、地域で食育を推進する食育コーディネーター等の育成を行う。 2 データを活用し科学的根拠に基づき生活習慣病の発症予防及び重症化予防対策をPDCAサイクルで展開するため、保健・医療・介護等に関するデータの収集・分析を行い、本県の特徴的な健康課題やその要因となる生活習慣等を見える化する。 3 地域の栄養改善を担う行政栄養士の育成及びネットワーク化を行うための研修を実施する。	1 食育・食生活実態調査の実施(35市町村、5,985人対象) ・食育・食生活実態調査(協力率29.8%) ・BDHQ調査(協力率31.5%) 2 みやぎのデータヘルス事業 ・データからみたみやぎの健康(データ集)の作成 ・データからみたみやぎの健康(概要版)の作成(5,500部) ・データからみたみやぎの健康活用研修会の開催(R7.3.14) 3 行政栄養士研修会の開催(3回)	1 食育・食生活実態調査の分析、報告書作成実施 2 みやぎのデータヘルス事業 ・データからみたみやぎの健康(データ集)の作成 ・データからみたみやぎの健康(概要版)の作成 ・データからみたみやぎの健康活用研修会の開催(1回) 3 行政栄養士研修会の開催(全体1回、新任期1回)	健康推進課
11	(1)栄養・食生活	④食を通じた地域・社会とのつながり促進	○	○	○	1 みやぎの食育推進戦略事業 2 食生活改善普及事業	1 第4期みやぎ食育推進プランに基づき、食に関する基本的な知識や所作を身に付ける場となる家族等と一緒に囲む「共食」について推進する。 2 地域での望ましい食習慣の定着を進めるため、食生活改善推進員と連携し、地域での食生活改善講習会・伝達活動等を実施する。	1 みやぎ食育推進月間(11月)の食育パネル展で家庭での共食について啓発【再掲】 2 食生活改善推進員による各地域でのフレイル予防に係る普及啓発(延3,127人)	1 国食育月間(6月)の食育パネル展で共食推進に関するパネルを展示【再掲】 2 食生活改善推進員による各地域での望ましい食習慣(朝食摂取、飲酒、食事のバランス、適正体重の維持)に関する啓発	健康推進課
12	(2)身体活動・運動	①身体活動や歩数増加の機会の増加	○	○	○	歩数増加のイベント等	日常生活において歩数増加に取り組める機会の提供や、事業所等における健康づくりの機運醸成を目的としたイベントを開催する。	・歩数アップチャレンジ2024の開催 参加:事業所部門146事業所1,222チーム、個人部門134人・アプリ4,240人 ・デジタル身分証アプリを活用した健康増進ミニアプリの運用【新規】 利用者:29,088人(R7.3.31現在)	・歩数アップチャレンジ2025の開催 参加:事業所部門158事業所1,553チーム、個人部門327人・アプリ47,194人 ・デジタル身分証アプリを活用した健康増進ミニアプリの運用 利用者:72,830人(R8.2.19現在)	健康推進課
13	(2)身体活動・運動	①身体活動や歩数増加の機会の増加	○			みやぎスポーツDAY	広く県民にスポーツ・レクリエーション活動を実践する場を提供することにより、県民一人ひとりのスポーツ活動への参加意欲を喚起し、スポーツの価値を共有しながら、全ての県民がライフステージに応じてスポーツ・レクリエーションに親しみ、豊かな県民生活のより一層の充実に資することを目的として、「みやぎスポーツDAY」を開催するもの。	令和6年9月23日にグランディ・21にて開催(来場者数 908人)	令和7年9月23日にグランディ・21にて開催(来場者数1,091人)	スポーツ振興課
14	(2)身体活動・運動	①身体活動や歩数増加の機会の増加	○			アスリート及び地域スポーツ団体と連携したスポーツ機会創出事業	宮城県ゆかりのアスリート等と連携し、運動遊びを通じた幼児期からの運動習慣の定着及び体力向上を図ることを目的としてスポーツ交流機会を創出するもの。	県内各地域にてスポーツ交流イベントを開催(年3回)	・県内各地域にてスポーツ交流イベントを開催(年3回) ・子育て応援イベントにおけるアクティブ・チャイルド・プログラム体験の実施(2日間)	スポーツ振興課
15	(2)身体活動・運動	①身体活動や歩数増加の機会の増加	○			プロスポーツチームとの連携によるスポーツ機会拡大事業	プロスポーツチームと連携し、経済的、環境的な要因からスポーツにアクセスしにくい家庭の児童生徒及び保護者に対し、プロの人材によるスポーツ教室の開催等によりスポーツを「する」機会を拡大するとともに、プロスポーツの試合へ招待しスポーツを「みる」機会を提供するもの。	楽天イーグルス、ベガルタ仙台、仙台89ERSと連携し、スクールへの入会やスポーツ教室の開催、試合への招待を実施。	・スクールへの受け入れ(各チームにて対応) ・施設訪問の実施 ・合同スポーツ教室の開催(1回) ・試合への招待の実施(各チームにて招待(合計:1,655人))	スポーツ振興課
16	(2)身体活動・運動	①身体活動や歩数増加の機会の増加		○		明るい長寿社会づくり推進事業	高齢者の生きがいと健康づくりを推進するため、高齢者の社会活動についての意識改革、高齢者のスポーツ活動、健康づくり活動等を総合的に実施し、高齢者の社会活動の振興を図る。	1 ねんりんピック選手団派遣 開催場所 鳥取県、派遣者数 計125人 2 宮城シニア美術展開催 開催場所 仙台メディアテーク 5階ギャラリー、出展数 計120点	1 ねんりんピック選手団派遣 開催場所 岐阜県、派遣者数 計138人 2 宮城シニア美術展開催 開催場所 仙台メディアテーク 5階ギャラリー、出展数 計116点	長寿社会政策課
17	(2)身体活動・運動	①身体活動や歩数増加の機会の増加		○		老人クラブ活動育成事業	県老人クラブ連合会に助成を行い、老人クラブ会員による社会貢献活動やスポーツを通じた健康増進を図る。	1 社会貢献活動促進事業 (特殊詐欺被害防止研修会 2回 参加者61人) 2 宮城県老人スポーツ大会事業 ・宮城シニアスポーツ大会(R6.10.17)参加者約400人 3 健康づくり支援事業 ・ブロック別老人クラブ健康づくり研修会 10市町村	1 社会貢献活動促進事業 2 宮城県老人スポーツ大会事業 3 健康づくり支援事業 等の各種事業に対し補助を実施。	長寿社会政策課
18	(2)身体活動・運動	②歩きやすい・歩きたくなるまちづくり	○	○	○	まちなかウォークアブル推進事業	まちなかの歩いて移動できる範囲において、滞在の快適性の向上を目的として市町村や民間事業者等が実施する。道路・公園・広場等の整備や修復・利活用、滞在環境の向上に資する取組を重点的・一体的に支援し、「居心地が良く歩きたくなる」まちなかづくりを推進する事業。	【石巻かわまちエリアまちなかウォークアブル推進事業(事業主体:石巻市)】 ・ベンチアートの設置:5基 (ベンチにモニュメントを設置し、歩いて楽しい空間を創出する)	【石巻かわまちエリアまちなかウォークアブル推進事業(事業主体:石巻市)】 ・ベンチアートの設置:2基 (ベンチにモニュメントを設置し、歩いて楽しい空間を創出する)	都市計画課
19	(2)身体活動・運動	②歩きやすい・歩きたくなるまちづくり	○	○	○	市町村ウォーキングマップの紹介	県・市町村が作成しているウォーキングマップをホームページで紹介	県作成:10市町村10コース 市町村作成:26市町村58コース	県作成:10市町村10コース 市町村作成:26市町村58コース	健康推進課
20	(2)身体活動・運動	③PHRの活用促進		○	○	健康増進アプリの運用	市町村国保の被保険者を対象として、歩数等のライフログや健診結果の可視化、個人の健康状態に応じた健康増進情報の提供を行う健康増進アプリ「kencom」を運用。	・運用開始(R7.3.12~)【新規】 登録者数:1,367人(R7.3.31時点)	・登録者獲得に向け、各広報誌への掲載、市町村の健診や保健指導時又は健康イベント等でチラシの配布や登録会を実施。 ・健康づくりにつながるスポットに登録したデジタルマップ(公園、スポーツ施設等)を装束。 ・デジタルギフトが当たる登録キャンペーンを実施。 登録者数:2,570人(R8.2.17現在)	健康推進課
21	(2)身体活動・運動	④身体活動・運動に関する情報発信	○	○	○	みやぎヘルスサテライトステーションを通じた情報発信	みやぎヘルスサテライトステーションにパンフレットを送付、配架していただき県民へ情報発信を行うもの。	・ヘルスサテライトステーション157施設へ送付(1回)	・ヘルスサテライトステーション158施設へ送付(2回)	健康推進課

No.	取組分野	施策の方向	ライフコースアプローチ			事業名	事業概要	令和6年度事業の実績	令和7年度事業の実施状況(R7.12末現在)	担当課
			子ども	高齢者	女性					
22	(3)たばこ	①多様な主体による喫煙の健康影響に関する普及啓発	○	○	○	受動喫煙防止対策推進事業	健康増進法の遵守に向けた制度の周知や受動喫煙及び喫煙の健康影響等に関する普及啓発	・世界禁煙デー及び禁煙週間におけるイエローグリーンライトアップの実施(R6.5.31)及びパネル展を開催した。(R6.5.31~6.6) ・母子手帳交付とあわせて妊婦へ啓発するため、普及啓発シールを市町村を通じて配布した。 ・受動喫煙ゼロ週間にパネル展を開催した(9月1日~9月5日) ・県政ラジオによる情報発信を行った。(R7.5.15) ・県政だよりによる情報発信を行った(R7.9-10月号) ・啓発動画「受動喫煙をご存知ですか?」を作成(学校向け出前講座での活用及び県HPでの公開を予定)	・世界禁煙デー及び禁煙週間におけるイエローグリーンライトアップの実施(R7.5.30)及びパネル展を開催した。(R7.5.31~6.6) ・母子手帳交付とあわせて妊婦へ啓発するため、普及啓発シールを市町村を通じて配布した。 ・受動喫煙ゼロ週間にパネル展を開催した(9月1日~9月5日) ・県政ラジオによる情報発信を行った。(R7.5.15) ・県政だよりによる情報発信を行った(R7.9-10月号) ・啓発動画「受動喫煙をご存知ですか?」を作成(学校向け出前講座での活用及び県HPでの公開を予定)	健康推進課
23	(3)たばこ	②望まない受動喫煙が生じない環境づくり	○	○	○	受動喫煙防止対策推進事業	健康増進法の遵守に向けた制度の周知や受動喫煙及び喫煙の健康影響等に関する普及啓発	・受動喫煙防止宣言施設登録制度(仙台市、全国健康保険協会宮城支部と共同で実施)により、受動喫煙防止対策に取り組む施設の促進を図った。(R7.4.1現在1,560施設が登録)	・受動喫煙防止宣言施設登録制度(仙台市、全国健康保険協会宮城支部と共同で実施)により、受動喫煙防止対策に取り組む施設の促進を図っている。(R7.12.1現在1,624施設が登録)	健康推進課
24	(3)たばこ	②望まない受動喫煙が生じない環境づくり				受動喫煙防止対策推進事業	改正健康増進法の完全施行に伴い、受動喫煙防止対策強化のため、相談の受付、特定施設への指導・助言、既存特定飲食施設の届出受理等、法の周知の他、喫煙と健康影響等の普及啓発を図る。	1 改正健康増進法に関する事務 ・改正健康増進法に係る相談・指導 2 食品衛生講習会や出前講座等における周知	1 改正健康増進法に関する事務 ・改正健康増進法に係る相談・指導 2 食品衛生講習会や出前講座等における周知	保健所
25	(3)たばこ	③禁煙支援に係る情報発信	○	○	○	受動喫煙防止対策推進事業	健康増進法の遵守に向けた制度の周知や受動喫煙及び喫煙の健康影響等に関する普及啓発	・県HPを活用し禁煙支援に関する情報発信を行った。 ・禁煙支援のコンサルテーションを通じ、特定健診の場での禁煙支援を実施した。(七ヶ浜町)	・県HPを活用し禁煙支援に関する情報発信を行っている。 ・禁煙支援のコンサルテーションを通じ、特定健診の場での禁煙支援を実施した。(東松島市、利府町、七ヶ浜町)	健康推進課
26	(4)休養・睡眠	①職域保健との連携による健康な職場環境づくり				働く人の健康づくり推進事業(健康な職場環境づくりを考えるセミナー)	健康経営の実践のため、企業、医療保険者や自治体の担当者を対象としたセミナーを開催する。	—	・健康な職場環境づくりを考えるセミナーを開催。 講演「健康経営の実践に向けた『睡眠・休養』の確保」(東北大学大学院医学系研究科 保健学専攻 老年・在宅看護学分野 教授 尾崎 章子 氏)、企業による事例発表 参加:会場31人、オンデマンド配信95人	健康推進課
27	(4)休養・睡眠	②心身の健康づくりを支えるネットワークの醸成		○		高齢者生活支援・生きがい健康づくり事業	高齢者ができる限り自立し、生きがいを持ち、安心して暮らせる社会づくりを推進するため、県内市町村の老人クラブ(地区単位)が行う社会的な活動や市町村老人クラブ連合会が行う各種取組を支援する。	・老人クラブ活動に対する補助を実施。(仙台市を除く34市町村) ・適正老人クラブ 対象クラブ数:689団体、所属会員数:22,517人 ・市町村老人クラブ連合会 対象クラブ数:785団体、所属会員数:24,175人	・老人クラブ活動に対する補助を実施 仙台市を除く34市町村の単位老人クラブ及び市町村連合会	長寿社会政策課
28	(4)休養・睡眠	③休養や睡眠に関する情報発信	○	○	○	みやぎヘルスサテライトステーションを通じた情報発信	みやぎヘルスサテライトステーションにパンフレットを送付、配架していただき県民へ情報発信を行うもの。	・ヘルスサテライトステーション157施設へ送付。(1回)	・ヘルスサテライトステーション158施設へ送付。(2回)	健康推進課
29	(5)歯と口腔の健康	①乳幼児期及び少年期の歯科口腔保健対策の重点化	○	○	○	乳幼児期及び少年期の歯科口腔保健対策の重点化	1 妊娠期における歯科保健対策事業 妊産婦及び乳幼児の歯科口腔保健の推進を図るため普及啓発を行う 2 宮城県歯科保健大会 県、県教育委員会、県歯科医師会の共催で表彰や講演を実施 3 ツツ化物洗口普及事業 施設への新規導入について、市町村を支援しツツ化物洗口の普及を推進 4 少年期・青年期の歯周病予防啓発事業 高校生等への歯肉炎対策に係る体験型の啓発を実施 5 幼児歯科保健関係者研修会 幼稚園教諭、保育士、市町村母子保健担当者等への研修会を行い歯科口腔保健を推進 6 少年期の歯と口腔の健康づくり支援者研修会 小中学校保健主事、養護教諭等への研修会を行い、学童期における歯科口腔保健を推進	1 妊産婦等向けの啓発リーフレットを改定し、市町村や産科医院を通じて配布(約12,000部) 2 宮城県歯科保健大会において、表彰及び特別講演(「食べる・話す・呼吸する~口腔機能の育て方~」全国小児歯科開業医会会長 土岐 志麻 氏)を実施(57名出席) 3 角田支援学校白石校を対象に、サポート支援者研修会を実施 教員向け研修(1回)、保護者向け説明会(1回)、導入時の技術的支援(随時) 4 高校生を対象(東松島高校18名、南郷高校7名)に、歯間清掃用具等の体験等を通じた普及啓発を実施した。 5 「乳幼児期の歯科口腔保健」をテーマに研修動画を作成・周知(視聴回数延べ326回) 6 養護教諭や学校歯科医向けの教育教材を改訂し、教材を用いた研修会を開催(R7.3.5 申込者数68名、動画再生回数57回)	1 妊産婦等向けの啓発リーフレットを改定し、市町村や産科医院を通じて配布(約11,000部) 2 宮城県歯科保健大会において、表彰及び特別講演(「気づいていますか?お子さんの「口のクセ」が将来に与える影響」東北大学大学院歯学系研究科小児発達歯科学分野教授 齋藤 幹 氏)を実施(50名出席) 3 角田支援学校白石校を対象に、継続的なツツ化物洗口実施の定着に向け技術的支援を実施(随時) 4 高校生を対象(5校936名)に、歯間清掃用具等の体験及び歯科健診時の動画視聴等を通じた普及啓発を実施した。 5 幼児期の歯科口腔保健」をテーマに研修動画を作成・周知(視聴回数延べ469回R7.12月末現在) 6 令和6年度に作成した養護教諭や学校歯科医向けの教育教材や教材の活用方法に係る動画の作成・配信、教材を用いた出前講座を実施する。	健康推進課
30	(5)歯と口腔の健康	②歯周病予防対策の強化	○	○	○	歯周病予防対策の強化	1 働き盛り世代、職域に対する歯と口腔の健康づくり普及啓発事業 働き盛り世代の歯周疾患への予防啓発 2 口腔機能維持向上事業 働き盛り世代に対して、オーラルフレイル等の口腔機能維持のための知識に関する普及啓発の取組を実施 3 特定健診歯科口腔保健指導導入事業 特定健診時に歯科保健指導を導入、歯科の側面から生活習慣病の発症や重症化予防を図る	1 タクシー会社(県内5か所の事業所、従業員数:約300人)と連携して、動画による普及啓発、口腔ケア用品の配布を行った。 2 オーラルフレイル等の口腔機能に関する知識の普及啓発のため、チラシを作成しスマートみやぎ健民会議等を通じて配布(約23,000枚) 3 市町村(大崎市、名取市、山元町)と連携して、特定健診の集団健診の場を活用した歯科保健指導(歯科医師による口腔内チェック・歯科衛生士による指導等)を行った。(263名)	1 全国健康保険協会宮城支部と連携し、歯科出前講座を実施。(県内6事業所・92名参加(R7.12月末現在)) 2 オーラルフレイル等の口腔機能に関する知識の普及啓発のため、チラシを作成(約10,000枚)し市町村を通じて配布 3 市町村(多賀城市、名取市、大崎市、山元町)と連携して、特定健診の集団健診の場を活用した歯科保健指導(歯科医師による口腔内チェック・歯科衛生士による指導等)を行った。(609名)	健康推進課
31	(5)歯と口腔の健康	③要介護者、障害児・者への歯科口腔保健対策の充実	○	○	○	要介護者、障害児・者への歯科口腔保健対策の充実	1 障害児親子歯みがき教室 障害児の保護者、施設職員等に対する歯みがき指導をとおして、障害児への口腔ケアの定着を推進 2 在宅歯科医療連携室整備事業 全県的な在宅歯科医療の相談窓口を設置等 3 障害児・者歯科保健・医療体制整備事業 障害児・者の口腔ケアや歯科治療を行う診療等に対し、人材育成の支援を行うことにより、県内における障害児・者歯科保健・医療体制の拡充を推進 4 在宅及び障害児・者歯科医療連携室整備推進事業 在宅及び障害児・者に対する歯科医療提供体制を整備するため、人員の配置及び研修会の実施に補助 5 要介護者及び障害児・者の口腔ケア支援者研修事業 ヘルパーや施設職員等を対象とした要介護者及び障害児者の口腔ケアの必要性とその方法についての研修を実施	1 障害児親子歯みがき教室を実施 ・登米市「パレットルーム・スマイル登米」(R6.10.17、参加者:9名) ・名取市「チルハビ増田教室」(R7.1.11、参加者:6名) 2 宮城県歯科医師会内に「みやぎ訪問歯科相談室」を設置し、口腔ケアに関する相談対応(184件)及び在宅歯科医療機関の紹介・情報提供等を行った。 3 障害児・者に対する歯科保健・医療の提供体制整備に向けた人材育成運営会議開催(2回)、人材育成研修会(3回)、施設整備 4 みやぎ訪問救急ステーション対応件数(訪問931回、訪問回数中の専門的口腔ケア359回)、運営委員会開催(1回)、歯科医療連携室合同協議会(1回) 5 要介護者及び障害児・者の口腔ケア支援者研修会を実施した。(R7.1.20:視聴145人、動画再生回数233回、R7.2.1:45人、R7.2.19:45人)	1 障害児親子歯みがき教室を実施 ・亘理町「HIYOKO・KIDS亘理教室」(R7.10.8、参加者:36人) ・令和7年11月3日 栗原市「フェイス・ユース栗原」(R7.11.3、17人) 2 宮城県歯科医師会内に「みやぎ訪問歯科相談室」を設置し、口腔ケアに関する相談対応(97件R7.12月末現在)及び在宅歯科医療機関の紹介・情報提供等を行った。 4 みやぎ訪問救急ステーション対応件数(訪問551回、訪問回数中の専門的口腔ケア181回)、運営委員会開催(R7.9.2、R8.2予定)、歯科医療連携室合同協議会(R8.3予定)(R7.12月末現在) 5 要介護者及び障害児・者の口腔ケア支援者研修会を実施予定(R7.12.23、予定:R8.1.17、R8.2.10、R8.2.25)	健康推進課

No.	取組分野	施策の方向	ライフコースアプローチ			事業名	事業概要	令和6年度事業の実績	令和7年度事業の実施状況(R7.12末現在)	担当課
			子ども	高齢者	女性					
32	(5)歯と口腔の健康	④施策の展開による連携づくりの推進	○	○	○	施策の展開による連携づくりの推進	1 口腔保健支援センター運営事業 歯科医療等業務の従事者、市町村担当者等を対象にした啓発、情報収集、人材育成を目的とした研修会を実施し、各種歯科口腔保健施策を推進 2 食育を通じた歯と口腔の健康づくり事業 食育を通じた歯と口腔の健康づくりについて、関係団体と連携した啓発事業を実施 3 市町村歯科保健担当者研修会 市町村母子保健・歯科保健担当者による県内の課題共有と市町村間の情報交換	1 口腔保健支援センターを設置し、歯科専門職を配置した。また、市町村歯科保健担当者研修会を開催した。(R6.10.23、10.25) 2 食習慣や口の健康づくりに関するチェックリスト実施者に、抽選で健康づくりを応援するプレゼントの送付や体験型イベントへの招待を実施。家族ぐるみで学び、考える機会を提供(応募者166人、プレゼント当選58人、イベント当選・参加14組34人) 3 災害時の歯科保健医療体制について学び、関係機関との連携体制整備の一助とするため研修会を開催した(R6.10.23、10.25)※1の再掲	1 口腔保健支援センターを設置し、歯科専門職を配置した。また、市町村歯科保健担当者研修会を開催した。(R7.8.19、48人出席) 2 教育機関と連携して「ゆっくりよくかんで食べる」ことの啓発等を行うことにより、児童・生徒が生涯を通じて主体的に歯と口腔の健康づくりに取り組めるよう支援(小中5校299人) 3 災害時の歯科保健医療体制について学び、関係機関との連携体制整備の一助とするため研修会を開催した(R7.8.19、56人出席)。	健康推進課
33	(6)がん	①がんの予防と早期発見に関する普及啓発	○	○	○	がん検診受診等促進・管理事業	がんによる死亡を減少させるため、がんの予防と早期発見の普及啓発に関する取組を行う。	1 9月の「がん征圧月間」にあわせて、がん講演会開催(R6.9.25、仙台市内)、パネル展開催(R6.9.9-R6.9.20、県庁ロビー)、懸垂幕(仙台市役所他) 2 若年女性を対象とする講座(子宮頸がん予防)を実施(大学等4校) 3 がん診療連携拠点病院から小中高校へがん教育の外部講師派遣を派遣(9校実施) 4 協定企業の協力により、がん教育動画の制作・公開。	1 9月の「がん征圧月間」にあわせて、がん講演会開催(R7.9.17、仙台市内)、パネル展開催(R7.9.1-R7.9.12、県庁ロビー)、懸垂幕(仙台市役所他) 2 若年女性を対象とする講座(子宮頸がん予防)を実施(調整中) 3 がん診療連携拠点病院から小中高校へがん教育の外部講師派遣を派遣(20校で実施予定)	健康推進課
34	(6)がん	②がん検診の推進				①がん検診受診等促進・管理事業【再掲】 ②地域保健がん対策推進事業 ③市町村振興総合補助金(がん検診受診率促進事業) ④新たなステージに入ったがん検診の総合支援事業(国直接補助)	がん検診受診率向上に向けて、市町村が行う未受診者への受診勧奨等に係る支援を行う。	1 市町村がん検診担当者会議の開催(R6.6.7:県庁) 2 保健所管内がん対策担当者会議の開催(各保健所で4回開催) 3 がん検診受診勧奨に係る経費の補助(19市町村) 4 子宮頸がん・乳がん検診のクーポン券等の配布に係る経費の補助(22市町)	1 市町村がん検診担当者会議の開催(R7.6.5:県庁) 2 保健所管内がん対策担当者会議の開催(各保健所で開催予定) 3 がん検診受診勧奨に係る経費の補助予定 4 子宮頸がん・乳がん検診のクーポン券等の配布に係る経費の補助予定	健康推進課
35	(6)がん	③がん検診の精度管理				がん検診受診等促進・管理事業【再掲】	市町村が実施する「がん検診」が国の指針に基づいて適切に行われているか専門的な視点で評価・指導するため、宮城県生活習慣病検診管理指導協議会を開催する。	・宮城県生活習慣病検診管理指導協議会のがん部会を開催(R6.12.18-R7.2.10まで各がん部会(胃がん、肺がん、大腸がん、乳がん、子宮頸)を開催、R7.3.25に親会を開催し、市町村への指導事項を通知)	・宮城県生活習慣病検診管理指導協議会のがん部会を開催(R7.11.12に大腸がん、R7.12.24に乳がん部会を開催)	健康推進課
36	(7)循環器疾患	①メタボリックシンドローム予防・改善のための生活習慣が実践しやすい環境づくり	○	○	○	スマートみやぎプロジェクト【再掲】	県民の健康づくりを推進するため、スマートみやぎ健民会議(県民運動)を核とし、市町村や民間企業等との協働により、全ライフステージへの切れ目のない支援体制を構築する。	1 スマートみやぎ県民会議(県民運動)の周知・広報・参加団体拡大 〔登録状況〕一般会員:1022団体、優良会員:28団体、応援企業:53団体 ・令和6年度みやぎ食育と健康づくりのフェスタの開催 内容:健康づくり優良団体表彰、健康づくりセミナー、応援企業出展等 参加:186人 2 みやぎヘルスサテライトステーションを活用した健康づくりの啓発普及 〔登録状況〕157施設 3 子どもの健康なからだづくり推進事業における市町村、幼稚園、保育所、学校と連携事業の実施(各保健所)	【再掲】 1 スマートみやぎ県民会議(県民運動)の周知・広報・参加団体拡大 〔登録状況〕一般会員:1094団体、優良会員:32団体、応援企業:58団体 ・令和7年度みやぎ食育と健康づくりのフェスタの開催(R7.11.4) 内容:健康づくり優良団体表彰、健康づくりセミナー(栄養、運動、睡眠、女性の健康)、応援企業ブース出展等 参加:365人 ・スマートみやぎ健民会議10周年パネル作成・展示(R7.11.4) 2 みやぎヘルスサテライトステーションを活用した健康づくりの啓発普及 〔登録状況〕158施設(R7.12.31現在) ・睡眠、女性の健康づくり等に関するパンフレットの配架 3 子どもの健康なからだづくり推進事業における市町村、幼稚園、保育所、学校と連携事業の実施(各保健所)	健康推進課、保健所
37	(7)循環器疾患	②特定健診受診率向上と特定健診実施率向上の取組強化				特定保健指導実施率向上事業	生活習慣病の発症予防や重症化予防のため、市町村における保健事業の運営に必要な支援を行うもの。	1 特定健診保健指導実施率向上事業(保健指導実施体制に係るコンサルテーション) 2 報告・研修会の開催 3 特定保健指導の質の向上のためのデータ分析事業	1 特定健診保健指導実施率向上事業(保健指導実施体制に係るコンサルテーション) 2 報告・研修会の開催 3 特定保健指導の質の向上のためのデータ分析事業	健康推進課
38	(7)循環器疾患	③データ分析による、より実効性のある取組の展開	○	○	○	みやぎのデータヘルス推進事業【再掲】	データを活用し科学的根拠に基づき生活習慣病の発症予防及び重症化予防対策をPDCAサイクルで展開するため、保健・医療・介護等に関するデータの収集・分析を行い、本県の特徴的な健康課題やその要因となる生活習慣等を見える化する。	みやぎのデータヘルス事業 ・データからみたみやぎの健康(データ集)の作成 ・データからみたみやぎの健康(概要版)の作成(5,500部) ・データからみたみやぎの健康活用研修会の開催(R7.3.14)	みやぎのデータヘルス事業 ・データからみたみやぎの健康(データ集)の作成 ・データからみたみやぎの健康(概要版)の作成 ・データからみたみやぎの健康活用研修会の開催(1回)	健康推進課
39	(7)循環器疾患	④循環器疾患に関する情報発信・相談支援				循環器病対策推進事業	宮城県脳卒中・心臓病等総合支援センターによる相談支援や循環器病に関する情報提供や正しい知識の普及啓発を行う。	1 東北大学病院内に相談支援窓口設置(相談件数850件) 2 地域の医療機関、かかりつけ医を対象とした研修会開催(30回) 3 県民公開講座の開催 (市町村と連携し、大和・大郷・美里・丸森で開催(参加者数:4回計320名)) 4 県民の健康と医療を考えるセミナー開催(仙台市内:参加者102名) 5 リーフレット等の啓発資料の開発 (循環器予防リーフレット作成・配布、動画の制作・公開)	1 東北大学病院内に相談支援窓口設置 2 地域の医療機関、かかりつけ医を対象とした研修会開催予定 3 県民公開講座の開催 (市町村と連携し、利府・登米・石巻で3回開催(参加者数:3回計588名)) 4 県民の健康と医療を考えるセミナー開催予定(仙台市内) 5 リーフレット等の啓発資料の開発 (循環器予防に関する子供向け漫画作成予定)	健康推進課
40	(8)糖尿病	①肥満やメタボリックシンドロームを予防する普及啓発の充実	○	○	○	スマートみやぎプロジェクト【再掲】	県民の健康づくりを推進するため、スマートみやぎ健民会議(県民運動)を核とし、市町村や民間企業等との協働により、全ライフステージへの切れ目のない支援体制を構築する。	1 スマートみやぎ県民会議(県民運動)の周知・広報・参加団体拡大 〔登録状況〕一般会員:1022団体、優良会員:28団体、応援企業:53団体 ・令和6年度みやぎ食育と健康づくりのフェスタの開催 内容:健康づくり優良団体表彰、健康づくりセミナー、応援企業出展等 参加:186人 2 みやぎヘルスサテライトステーションを活用した健康づくりの啓発普及 〔登録状況〕157施設 3 子どもの健康なからだづくり推進事業における市町村、幼稚園、保育所、学校と連携事業の実施(各保健所)	【再掲】 1 スマートみやぎ県民会議(県民運動)の周知・広報・参加団体拡大 〔登録状況〕一般会員:1094団体、優良会員:32団体、応援企業:58団体 ・令和7年度みやぎ食育と健康づくりのフェスタの開催(R7.11.4) 内容:健康づくり優良団体表彰、健康づくりセミナー(栄養、運動、睡眠、女性の健康)、応援企業ブース出展等 参加:365人 ・スマートみやぎ健民会議10周年パネル作成・展示(R7.11.4) 2 みやぎヘルスサテライトステーションを活用した健康づくりの啓発普及 〔登録状況〕158施設(R7.12.31現在) ・睡眠、女性の健康づくり等に関するパンフレットの配架 3 子どもの健康なからだづくり推進事業における市町村、幼稚園、保育所、学校と連携事業の実施(各保健所)	健康推進課、保健所
41	(8)糖尿病	②重症化予防のための地域保健と地域医療の連携体制の構築支援			○	生活習慣病重症化予防体制整備事業	生活習慣病の発症予防や重症化予防のため、市町村における保健事業の運営に必要な支援を行うもの。	1 糖尿病治療中断者リストの作成(市町村及び広域連合合計4回提供) 2 市町村取組状況の集積・フィードバック 県内市町村等の取組状況調査を実施し、糖尿病対策推進研修会にて共有した。 3 広域研修会(1回開催) 4 糖尿病性腎症重症化予防推進の市町村支援(保健所)	1 糖尿病治療中断者リストの作成 2 市町村取組状況の集積・フィードバック 3 広域研修会 4 糖尿病性腎症重症化予防推進の市町村支援(保健所)	健康推進課、保健所
42	(8)糖尿病	③糖尿病の重症化予防や管理に関する普及啓発			○	糖尿病重症化予防対策	かかりつけ医や糖尿病指導に関わるコメディカルの研修や連携会議の開催等により、かかりつけ医と糖尿病専門医等との連携を強化を図るもの。	1 糖尿病対策推進会議(R7.2.5) 2 糖尿病重症化予防専門研修会(2回開催) 3 糖尿病重症化予防に係る医療従事者研修会(3回開催) 4 糖尿病重症化予防に係る医療連携会議(10回開催)	1 糖尿病対策推進会議 2 糖尿病重症化予防専門研修会 3 糖尿病重症化予防に係る医療従事者研修会 4 糖尿病重症化予防に係る医療連携会議	健康推進課

No.	取組分野	施策の方向	ライフコースアプローチ			事業名	事業概要	令和6年度事業の実績	令和7年度事業の実施状況(R7.12末現在)	担当課
			子ども	高齢者	女性					
43	(9)COPD	①喫煙によるCOPDの健康影響等に関する知識の普及	○	○	○	受動喫煙防止対策推進事業	健康増進法の遵守に向けた制度の周知や受動喫煙及び喫煙の健康影響等に関する普及啓発	【再掲】 ・世界禁煙デー及び禁煙週間におけるイエローグリーンライトアップの実施(R6.5.31)及びパネル展を開催した。(R6.5.31~6.6) ・母子手帳交付とあわせて妊婦へ啓発するため、普及啓発シールを市町村を通じて配布した。 ・受動喫煙ゼロ週間にパネル展を開催した(9月2日~9月6日) ・県政ラジオによる情報発信を行った。(R6.5.11、R6.9.5)	【再掲】 ・世界禁煙デー及び禁煙週間におけるイエローグリーンライトアップの実施(R7.5.30)及びパネル展を開催した。(R7.5.31~6.6) ・母子手帳交付とあわせて妊婦へ啓発するため、普及啓発シールを市町村を通じて配布した。 ・受動喫煙ゼロ週間にパネル展を開催した(9月1日~9月5日) ・県政ラジオによる情報発信を行った。(R7.5.15) ・県政だよりによる情報発信を行った(R7.9-10月号) ・啓発動画「受動喫煙をご存知ですか?」を作成(学校向け出前講座での活用及び県HPでの公開を予定)	健康推進課
44	(9)COPD	②健診等における早期発見の取組	○	○	○	受動喫煙防止対策推進事業	健康増進法の遵守に向けた制度の周知や受動喫煙及び喫煙の健康影響等に関する普及啓発	【再掲】 ・県HPを活用し禁煙支援に関する情報発信を行った。 ・禁煙支援のコンサルテーションを通じ、特定健診の場での禁煙支援を実施した。(七ヶ浜町)	【再掲】 ・県HPを活用し禁煙支援に関する情報発信を行っている。 ・禁煙支援のコンサルテーションを通じ、特定健診の場での禁煙支援を実施した。(東松島市、利府町、七ヶ浜町)	健康推進課
45	(9)COPD	③禁煙支援に係る情報発信(再掲)	○	○	○	受動喫煙防止対策推進事業	健康増進法の遵守に向けた制度の周知や受動喫煙及び喫煙の健康影響等に関する普及啓発	【再掲】 ・県HPを活用し禁煙支援に関する情報発信を行った。 ・禁煙支援のコンサルテーションを通じ、特定健診の場での禁煙支援を実施した。(七ヶ浜町)	【再掲】 ・県HPを活用し禁煙支援に関する情報発信を行っている。 ・禁煙支援のコンサルテーションを通じ、特定健診の場での禁煙支援を実施した。(東松島市、利府町、七ヶ浜町)	健康推進課